

第 3・4 回委員会での主なご意見と対応

| | ご意見 | 対応 |
|----|---|--|
| 1 | ◆国の動向等や社会環境の変化を分析すべきではないか。 | ◆第 1 章に「3 生涯学習に関する国の政策動向」を項目追加。 ◆第 2 章に「1 (1) ⑤市を取り巻く社会環境の変化」を項目追加 |
| 2 | ◆現状や課題と施策がリンクしていないのでは。 | ◆第 2 章・第 3 章を全体的に精査し、修正 |
| 3 | ◆重点施策をどのように考えるか。 | ◆第 3 章の「3 施策概要」にある程度具体的な施策の方向性を追記。 |
| 4 | ◆前計画、本計画ともに、市民調査の結果等を用いながら定量的に進捗を見る必要があるのでは。 | ◆第 1 章の「8 計画の進行管理」に中間評価として 5 年後、最終評価として 10 年後にアンケート等を行うことを追記。 ◆第 2 章に「1 (3) ①生涯学習計画（平成 22 年度～令和元年度）の基本目標との関連について」を項目追加。 |
| 5 | ◆個人のために学ぶことと、社会のために学ぶことはつながっている。したがって、地域社会のために学ぶ人が少ない現状を、必ずしも悪いことと捉える必要はないのでは。また、個人と社会を媒介するものが必要では。 | ◆第 1 章に「2 生涯学習の重要性」を項目追加。 ◆第 2 章の「2 F 自分の生活のために学ぶ人が多いこと」を修正。 |
| 6 | ◆高齢者、子ども等の具体的なテーマについて記述を深めるべきでは。 | ◆第 3 章の「3 施策概要」にある程度具体的な施策の方向性を追記。 |
| 7 | ◆市が現在提供する主な学びの機会についてわかりやすく表現するべきでは。 | ◆第 2 章の「1 (1) ②市（関連団体を含む）が提供する主な生涯学習の機会」を修正 |
| 8 | ◆豊さの意味について議論するべきでは。 | ◆第 1 章に「2 生涯学習の重要性」を項目追加。 |
| 9 | ◆武蔵野らしさについて議論するべきでは。 | ◆引き続きご議論いただきたい。現時点での「武蔵野らしさ」は、第 2 章「2 本市の特色と課題」に記載されている。 |
| 10 | ◆生涯学習の魅力が伝わる記述とするべきでは。 | ◆文章については完成まで継続的に修正していく。 |
| 11 | ◆コミセンについて記載するべきでは。 | ◆第 2 章、第 3 章にコミセンを追記 |
| 12 | ◆雇用について記載するべきでは。 | ◆第 2 章に「1 (1) ⑤市を取り巻く社会環境の変化」を項目追加 |

